

篤姫「One More Stay」ルート

- ⑥ 志布志
- ⑤ 花瀬公園・御茶亭跡
- ④ 佐多岬
- ③ 佐多旧薬園
- ② 台場公園・薩英戦争砲台跡
- ① 神川大滝



篤姫の養父、島津斉彬は篤姫が鹿児島を出立した嘉永6(1853)年、11月12日から12月25日まで大隅、日向の巡視を行いました。道中11月16日に小根占(現在の南大隅町)において、篤姫が無事に江戸の藩邸に到着したという知らせを受け取っています。

豆事典

※営業時間や休業日などは変更となる場合もありますので、おでかけ前に各施設にお問い合わせください。

第30回 天璋院篤姫のふるさと探訪(大隅)

大隅に島津斉彬ゆかりの地と絶景を訪ねる。

鹿児島は広い!旅ガラスのごとく広い県土を飛び回り、鹿児島島の観光地を紹介しします。今回は篤姫ゆかりのスポットを紹介するシリーズ「天璋院篤姫のふるさと探訪」の最終回です。今年には島津斉彬生誕200年の年、嘉永6(1853)年に斉彬が巡視したゆかりの地を訪ねながら、大隅の絶景スポットを巡ってみませんか。



緑に映える赤い吊り橋は、高さ68m、全長130m。

吊り橋から見下ろす大滝は、緑深き山あい陽の光を浴びて流れ落ち、神秘的な輝きを放ちます。

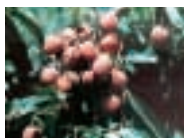
錦江町を東西に流れる神ノ川には「神川七滝」と呼ばれる大小の滝が連なります。そのうち最大のものが幅35メートル、高さ25メートルの神川大滝。豪快にあがつたしぶきが見る者を霧雨のように包みまします。周囲の険しく切り立った白い岩肌と深い緑が、雄大な景観を演出しています。

① 神川大滝

錦江町産業振興課 0994(22)0511



3,000平方メートルの園内には、レイシ、リュウガン、オオバゴムノキ、アカテツ、パンジロウなど南方系の珍しい植物が生い茂っており、当時の面影を残しています。



この薬園で育ったリュウガンやレイシを蜂蜜につけ江戸の篤姫に送っていたと言われています。

薩摩藩直営の薬園(植物園)跡で昭和7年10月19日に国の史跡に指定されました。藩内には他に山川(指宿市)と吉野(鹿児島市)にも薬園があり、遠く南洋などから薬草を輸入し、幕末まで医学の研究を試みたと伝えられています。特にリュウガンの丸い実は、薬用や食用として珍重されたと言われています。

斉彬はここでリュウガンとレイシの植樹を行っています。

③ 佐多旧薬園

南大隅町商工観光課 0994(24)3111



休息時、斉彬がこの石の手洗い鉢を使用したと伝えられています。



南大隅町原の海岸には、高さ3m、幅4mの花崗岩で築いた石垣が海に面して60mにわたり構築してあります。幕末、異国船の来襲に備えて砲台が設置され、生麦事件の後、薩英戦争直前に約400人の薩軍が急いで拡幅構築を行ったのですが、この砲台から実際に砲弾を撃つことはありませんでした。

② 台場公園・薩英戦争砲台跡

南大隅町商工観光課 0994(24)3111



「篤姫」キャンペーンオフィシャルキャラクター

4 佐多岬 南大隅町商工観光課 0994(24)3111

【料】佐多岬展望公園／大人(中学生以上)3000円
 展望台利用料金／小学3年生以上2000円
 子ども(小学生)1500円



錦江湾にうっすらと浮かぶ開聞岳。



黒潮に洗われる佐多岬。岬のシンボル・佐多岬灯台は、明治初期に英国人が設計したもので、日本最古のもの。



御崎神社。
 千年もの伝統のある神社で古くから縁結び、安産の神として知られています。

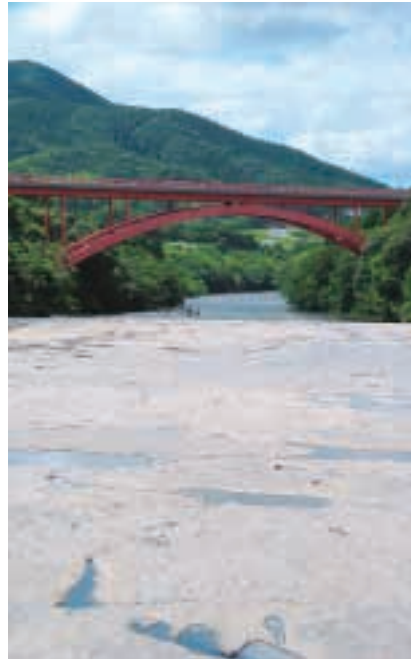
北緯31度線上、九州本島最南端に位置する佐多岬。枇榔やソテツなどの亜熱帯植物の生い茂るロードパークを行けば、南国の旅情が高まります。駐車場から遊歩道を15分ほど歩くと、展望台からは佐多岬の断崖と大佐原との雄大な景色が広がり、晴れた日には種子島、屋久島まで望むことができます。

5 花瀬公園・御茶亭跡 錦江町産業振興課 0994(22)0511

花瀬公園内を流れる花瀬川。川床いっぱいには石畳が敷き詰められたような珍しい景観に圧倒されます。増水時は、清流が石畳の上を白波を立てながら流れる様子も美しく、見ていて飽きることはありません。

桜や藤の花の名所としても知られており、江戸時代には、「花瀬出張り」と呼ばれる酒宴が開かれ、斉彬や歴代の藩主も訪れていました。

花瀬橋のもとに御茶亭があり、斉彬はここで休息をとりました。



約2キロに渡る千畳敷は壮観。



御茶亭の名残。当時の14のカマドが残っています。

6 志布志 志布志市港湾商工課 099(474)1111



大慈寺。当時、大慈寺は1km四方にわたる広大な寺院で、修行僧も100人を超えていました。



即心院跡。島津6代氏久と敬外夫人の墓碑が残されています。

「志布志千軒町」と呼ばれ、古くから港町として栄えた志布志。宝満寺跡や武家屋敷庭園など歴史を感じさせるスポットが残っています。

斉彬は大慈寺、即心院に参詣し、宝満寺や夏井番所を視察しています。



イチオンは桜島と錦江湾を眺めながらの「なが〜い足湯」長さ60m〔無料〕。



レストランでは、ブリやカンパチなど地元垂水の新鮮な魚が楽しめます。海鮮丼(上) [1,000円]



館内の温泉施設「湯っ足り館」。泉質は垂水温泉特有のラドン含有量が高い「弱放射能泉」。湯船から見える桜島の眺めは最高です。〔大人330円 小人180円〕



◎ちよつと一息
 道の駅たるみず湯っ足り館
 099(34)2237
 〔営〕午前10時〜午後9時
 ドライブの途中、ぜひとも立ち寄りたいのが道の駅たるみず。穏やかな錦江湾がもたらす海の幸と地元産のさまざまな果物・野菜類が並びます。